

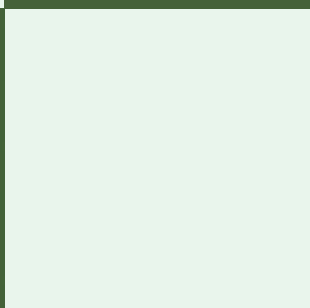
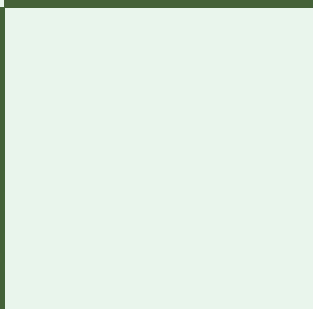
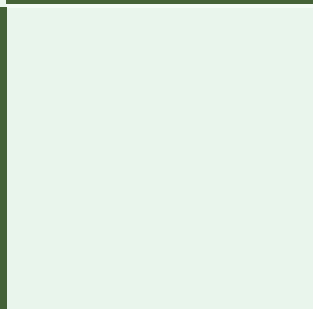
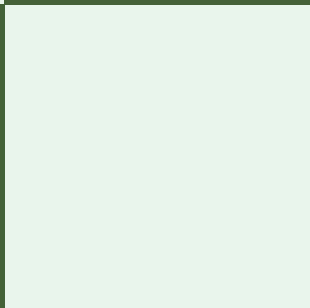
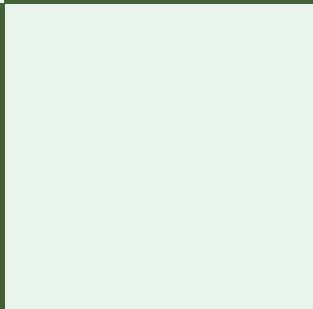
第8回徳川国際シンポジウム

彰往考来

— Open up the past and ponder the future —



第 1 部 2016年9月17日(土)9:30~18:00 開場 9:00~
 第 2 部 2016年9月18日(日)9:30~18:00 開場 9:00~
 後援 二松學舎大学 日本儒教学会
 会場 二松學舎大学 中洲記念講堂
 定員 各日 400名
 参加費 無料
 問い合わせ syoukoukan@tokugawa.gr.jp



水戸徳川家が400年間、守り伝えてきた貴重な文化財は、東アジアの思想・文化・芸術の貴重な文化遺産です。平成24年（2012）より、公益財団法人徳川ミュージアムは、歴史・文化・教育・芸術・科学といった様々な分野の第一線で活躍する著名な研究者を国内外より招聘し、水戸徳川家旧蔵史料の調査を行ってまいりました。第8回徳川国際シンポジウムは下記の通り開催いたします。

主な参加者

James McMullen	イギリス	前オックスフォード大学講師	
W.J.ボート	オランダ	国立ライデン大学名誉教授	
徐興慶	台湾	国立台湾大学日本語文学系教授	日本研究センター主任
辻本雅史	台湾	国立台湾大学教授、京都大学名誉教授	
田世民	台湾	淡江大学日文系教授	
計文淵	中国	余姚書畫院副院長	
錢明	中国	浙江省国際陽明学研究センター主任	
劉曉東	中国	東北師範大学歴史文化学院教授	院長
宇田川武久	日本	国立歴史民俗博物館名誉教授	
大石学	日本	東京学芸大学教授	
金子隆一	日本	武蔵野美術大学非常勤講師	
鈴木一義	日本	国立科学博物館産業技術史資料情報センター長	
高山大毅	日本	駒澤大学文学部国文学科講師	
町泉寿郎	日本	二松學舎大学文学部中国語学科教授	ほか

※詳しい内容は徳川ミュージアムホームページをご覧ください。

[徳川ミュージアム](#)

[検索](#)

